



Service Above Self — They Profit Most Who Serve Best
Rotary International District 2660

2009年10月28日

国際ロータリー第2660地区
クラブ会長様・幹事様
クラブ財団委員長様
クラブ国際奉仕・WCS委員長様

国際ロータリー第2660地区
2009-2010年度 ガバナー 大谷 透
ロータリー財団委員会委員長 福家 宏
財団人道的補助金委員会委員長 山口勝之
国際奉仕・WCS委員会委員長 戸田和孝

今後のWCS活動について

- 各クラブが、引き続き活発なWCS活動を行うことを期待します。
- ロータリー財団のマッチンググラントの資金(=WF)は枯渇しましたが、地区財団活動補助金(DDF)の利用がまだ可能です。(現時点で残額は約15000\$)
- ただし、WCSのためにDDFを使用する場合にも、プロジェクト予算が1万ドル以上であることや、MGを申請する場合と同様の適格性をクリアしなければなりません。

本年9月30日付けのメールでお知らせしましたとおり、2009-2010年度のマッチンググラント用のワールドファンド(=WF)は枯渇しました。

しかし、引き続きWCS活動への資金援助の道は残されています。ロータリー財団からの補助金の代わりに、現金と地区財団活動資金(DDF)でプロジェクト資金の全額を調達するよう奨励されているからです。

現金とDDFのみでプロジェクトの資金を調達する場合、プロジェクト予算が1万ドル以上であること、DDF申請には、MG申請の場合と同様の授与と受諾の条件をクリアしてください。

申請書には従来の申請書の5ページ目「Project Financing(プロジェクトの調達資金)」のかわりに「MG Financing Substitution Form(2009-10)(代替調達資金)」という新書式を差し替えて、提出しなければなりません(書式はガバナー事務所にご一報くだされば、お送りいたします)。

WFに代わってDDFを調達するプロジェクトの立案、実行に、地区国際奉仕・WCS委員会は協力する所存です。

地区には、タイとトルコから援助要請が来ています。内容及び金額について、詳細をお聞きになりたいクラブ様は、IM担当地区委員までお問い合わせください。